



住宅防水建材総合カタログ

屋根下葺材 / 外壁下張材 / 雨仕舞材 / 屋根材 / ベランダ防水材 / ボード類

安心できる下葺材をお使いですか？

住まいの屋根は瓦、金属板、住宅屋根用化粧スレートなど、さまざまな仕上げ材で葺かれています。

屋根の仕上げ材は建物を印象づける大切な顔の一部となるだけでなく、

日射や降雨などから人や建物自体を保護する重要な役目を果たしています。

ただし、雨水については仕上げ材だけでは100%防ぐことができません。

そのため通常、瓦などの下には下葺材と呼ばれる防水のためのシートが敷いてあり、

瓦などの隙間から入りこんだ雨水をこのシートが遮断することで、

雨水が建物内に浸入するのを防いでいます。

下葺材は建物が完成した時はすでに仕上げ材に隠れてしまい、

その姿を目にすることは通常ありませんが、

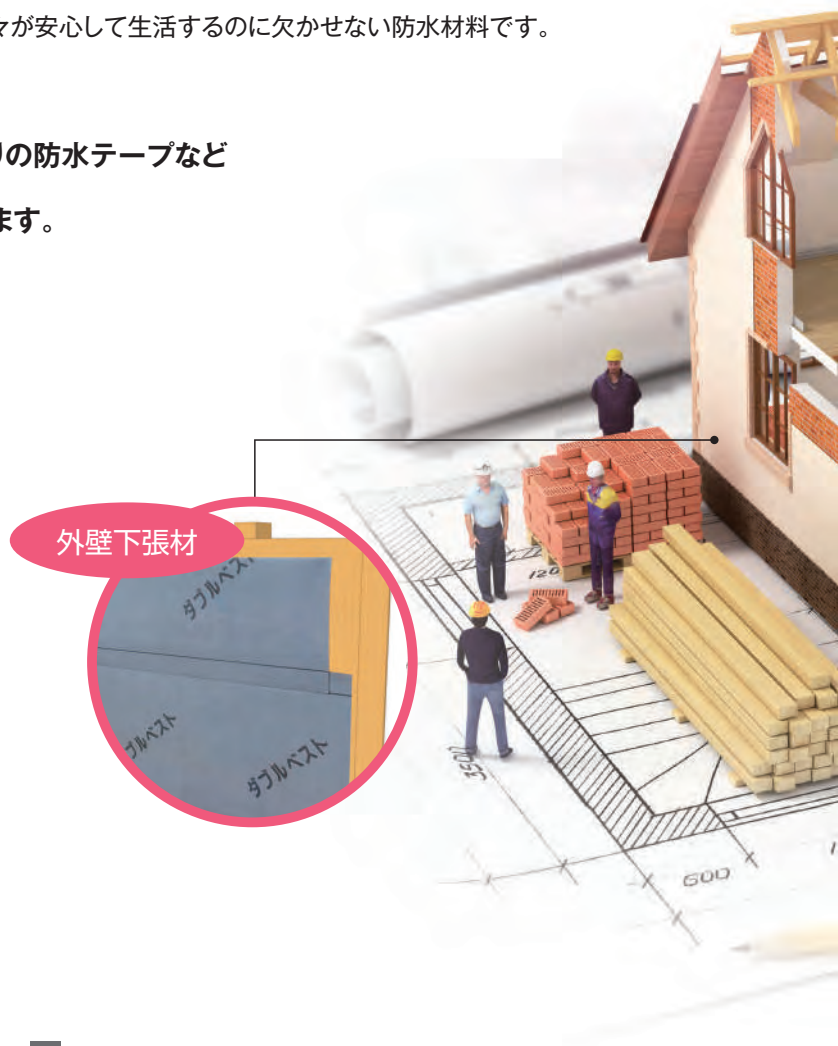
これがないと雨漏りの危険性が急増してしまうため、人々が安心して生活するのに欠かせない防水材料です。

屋根下葺材を始めとし、外壁下張材やサッシ廻りの防水テープなど

住宅の外廻りを雨水から守る材料を取扱っています。

その他遮音材・ベランダ防水材・屋根材など、

さまざまな機能商品をご紹介しますカタログです。



●目次

製品特性一覧 3

屋根下葺材 5~15

屋根下葺材の特長

マスタールーフィング

ニューライナールーフィング

ライナールーフィング ラムダ

ホームルーフα

ライナールーフィング500

タディス セルフ/タディス セルフ1.2

タディス セルフ アーマー

タディス セルフ カバー

タディス ホワイト

タディス ブラック

タディス クール

タディス ブラッサム

PカラーEX+(プラス)プラチナスタイル

PカラーEX+(プラス)

Pカラー/PカラーM

PカラーNEXT

アンダーガムロンK

アンダーガムロンM

アンダーガムロンDX

アスヤンSB 200

屋根下葺材

屋根材

外壁下張材 17~19

外壁下張材の特長

ダブルベスト

VFフェルトII

Pベストフェルト20k

タディス バリア

雨仕舞材 21~23

商品一覧

雨仕舞材の特長

屋根材 25~27

オーヴァン

ロアーニII・ロアーニIIスクエア

ベランダ防水材

ベランダ防水材 29~31

ロクシート

パティオール

ハウタン

ボード 32

エラストイト

施工道具 33

各種規格 34

雨仕舞材

屋根下葺材製品特性一覧表

品名	シリーズ名	長さ×幅 厚さ/重量	一般呼称		基 材		性 能				適応屋根材	固定方法		掲載ページ
			改質 アスファルト ルーフィング	アスファルト ルーフィング 940	合成繊維 不織布	原紙	超高耐久性	高耐久性	防滑性	遮熱性		粘着 タイプ	ステーブル 留め	
マスタールーフィング	LR シリーズ	20m×1m 1.3mm/22kg	●		●		●		●		屋根材全般		●	6
ニューライナールーフィング		20m×1m 0.8mm(ドット含まず)/17kg	●		●		●		●		屋根材全般		●	7
ライナールーフィングラムダ		20m×1m 1.0mm/22.5kg	●		●		●		●		屋根材全般		●	7
ホームルーファ		21m×1m 1.0mm/21.5kg	●			●					屋根材全般		●	8
ライナールーフィング500		20m×0.5m 0.8mm/8kg	●		●		●				谷・立上り用		●	8
タディス セルフ	タディス シリーズ	16m×1m 1.0mm/16kg 1.2mm/19kg	●			●					屋根材全般	遅延タイプ		9
タディス セルフ アーマー		16m×1m 1.0mm/22kg	●		●						屋根材全般	●		9
タディス セルフ カバー		20m×1m 0.6mm/14kg	●		●						屋根材全般	●		10
タディス ホワイト		18m×1m 1.2mm/22kg	●			●					屋根材全般		●	10
タディス ブラック		16m×1m 1.2mm/23kg	●		●						屋根材全般		●	11
タディス クール		20m×1m 1.0mm(ドット含まず)/16.5kg	●		●				●		屋根材全般		●	11
タディス ブラックサム		20m×1m 1.2mm(ドット含まず)/18.5kg	●			●			●		瓦		●	11
Pカラー-EX+プラチナスタイル	P シリーズ	21m×1m 1.0mm/20kg	●		●						屋根材全般		●	12
Pカラー-EX+		18m×1m 1.0mm/18kg	●			●					屋根材全般		●	12
Pカラー		21m×1m 1.0mm/23kg		●		●					屋根材全般		●	13
Pカラー-M		21m×1m 1.0mm/23kg		●		●					屋根材全般		●	13
Pカラー-NEXT		18m×1m 1.0mm/18.5kg		※		●					屋根材全般		●	13
アンダーガムロンK	粘着系	16m×1m 1.0mm/18kg	●		●				●		屋根材全般	●		14
アンダーガムロンM		12m×1m 1.5mm/23kg	●		●						屋根材全般	●		14
アンダーガムロンDX		8m×1m 2.0mm/18.5kg	●		●						屋根材全般	●		14
アスヤンSB200		20m×1m 0.6mm/16kg	●		●						屋根材全般	●		15

※アスファルトルーフィング940性能同等品

外壁下張材製品特性一覧表

品名	シリーズ名	長さ×幅 厚さ/重量	一般呼称			基 材		性 能			適応外壁材	固定方法		掲載ページ
			改質 アスファルト フェルト	アスファルト フェルト 430	透湿防水 シート	合成繊維 不織布	原紙	耐久性	寸法 安定性	通気性		粘着 タイプ	ステーブル 留め	
ダブルベスト	LR シリーズ	42m×1m 21.5kg	●			●		●	●		モルタル壁		●	18
VFフェルトII(注)		湿式	21m×1m 16.5kg	●			●		●	●		モルタル壁		●
Pベストフェルト20k	Pシリーズ	42m×1m 20kg		●			●				モルタル壁		●	19
タディス バリア	乾式 タディスシリーズ	50m×1m 3.5kg/本 2本/箱			●					●	サイディング壁		スクリュー留め	19

(注) 工法・販売が限定される製品です。詳細は担当員までご相談ください。

雨仕舞材製品特性一覧表

品名	カテゴリー	一般呼称		性 能			適応部位	固定方法		掲載ページ
		改質 アスファルト	プチルゴム	高耐久性	寸法 安定性	伸張性		粘着 タイプ	ステーブル 留め	
水切シート	先張防水 シート	●		●	●		サッシ枠下・手摺壁の天端・軒まわり		●	21
先張防水シート		●			●		サッシ枠下・手摺壁の天端・軒まわり		●	21
とりあいルーフィングF		●			●		屋根・壁の取り合い部		●	21
プチルテープ	防水テープ		●		●		サッシなど窓まわり	片面/両面		21
ノービルテープ			●		●	●	開口部・貫通パイプまわり	片面		21
ハイテープM		●			●		1・2階根太まわり	片面		22
ハイテープD		●			●		付け梁・棟・谷部	片面		22
ハイテープAL		●			●		瓦棒防水処理	片面		22
ハイテープB		●			●		サッシなど窓まわり	両面		22
強力ガムシール	シーリング材	●			●		防水層接合部・立上部端末		コーキングガンにて充填	22

屋根材製品特性一覧表

品名	シリーズ名	一般呼称	基 材	表面 仕上げ	性 能			掲載ページ
					防火性	柔軟性	施工性	
オーヴァン 焼付彩色仕上げ	接着剤付住宅用 シングル屋根材	アスファルトシングル	ガラス繊維+ アスファルト	焼付彩色砂	飛び火認定	●	プレセメント +専用釘	25
ロアーニII 天然碎石仕上げ				天然碎石	飛び火認定/ 準耐火認定	●		27
ロアーニIIスクエア 焼付彩色仕上げ				焼付彩色砂		●		27

※各製品の規格値は代表値であり、実際の製品とは異なる場合があります。

屋根下葺材



LRシリーズ

大手ハウスメーカーの要望で開発された、歴史ある最高品質シリーズ



タディスシリーズ

コストパフォーマンスに優れ、施工性にも着目した使いやすい製品群



Pシリーズ

JIS適合品を中心とした汎用品群

粘着系

高い防水性を持ち施工性に優れる粘着層付ルーフィング

TAJIMA
マスター
高耐久
ルーフィング

TAJIMA
マスター
高耐久
ルーフィング

TAJIMA
マスター
高耐久
ルーフィング

TAJIMA
マスター
高耐久
ルーフィング

TAJIMA
マスター
高耐久
ルーフィング

■下葺材の構成

下葺材は用途や目的に応じていくつも種類があり、その多くはアスファルトと基材の組合せから構成されています。

使用されるアスファルトと基材の性質により、下葺材の特長やグレードが決まってきます。

アスファルト と 改質アスファルト

下葺材の主な構成材料のひとつがアスファルト。アスファルトは原油を精製して最後に残る石油製品です。すぐに浮かぶのは道路舗装に使用されているアスファルトですが、実は太古の昔、ピラミッドを積み上げた際に、石どうしの隙間にアスファルトを詰めて水が浸入するのを防ぐ目的で用いられ、いわゆる「防水材」として長い歴史を誇る材料です。

一般的なアスファルトはセルフシール性があり、コールドフローにより自己癒着するといった防水に好ましい性質をもっています。その一方、高温で柔らかくなりすぎる、低温で割れてしまいやすいといった弱点を持っています。そういった点を改善するために、アスファルトにポリマー等を添加し機能を向上させた、改質アスファルト*を用いた下葺材の割合が近年増加しています。改質アスファルトは高温でダレにくく、低温で割れにくいといった、高温から低温まで広い温度範囲で優れた特性を持つほか、弾性を持ち、ステーブルや釘穴に対するシール性や耐久性に優れているなどの特長があります。

※改質アスファルトを「ゴムアスファルト」と呼ぶ場合もあります。

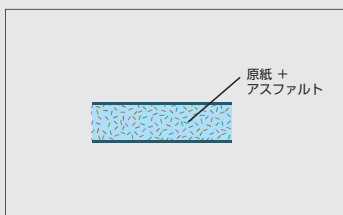
基 材

アスファルト系防水材料の基材には一般に紙(原紙)が使用されてきました。

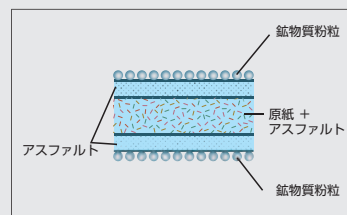
原紙にアスファルトを含浸させただけのものはアスファルトフェルトと呼ばれ、主に外壁下張材として使用されています。防水性を向上させるため、アスファルトフェルトの両面にさらにアスファルトをコーティングし、鉱物質粉粒を付着させたものはアスファルトルーフィングと呼ばれ、屋根下葺材として使用されています。

原紙を使用したフェルトやルーフィングは風にあおられて破れやすいなどの問題があり、それを解決するため、原紙を合成繊維不織布で補強した下葺材などが使用されるようになりました。さらに、合成繊維不織布を基材として用いるタイプも登場し、「高い寸法安定性を持ちステーブル部が破れ難い」「建物の動きに対して追従する伸びがある」等の特長を持つ下葺材も近年多く見かけるようになりました。

●アスファルトフェルト



●アスファルトルーフィング



下葺材の用途と機能

Topic

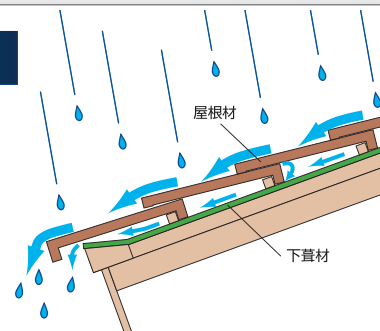
●下葺材が使われている箇所

屋根は骨組みとなる木材の上に、板を張って下地とします。この下地の上にならず下葺材を敷き、それから瓦などの屋根材を敷き並べたり、釘で留めたりします。

●下葺材の目的

下葺材は瓦などの屋根材裏側に入りこんだ雨水を下地へまわらないようにして、そのまま軒先まで流しきる役目をはたしています。

屋根材=1次防水、下葺材=2次防水として、両方で雨水をシャットアウトします。



※屋根下葺材施工後、すみやかに屋根材を施工してください。すみやかに屋根材が施工できない場合は、養生シート(ブルーシート等)で覆うなど、適切な養生をしてください。

※屋根下葺材を施工する際は、本カタログ3ページ「屋根下葺材製品特性一覧表」の固定方法をご確認ください。

弊社指定以外の固定方法による施工は屋根下葺材の防水性能(本カタログ34ページ参照)を損なう恐れがあります。

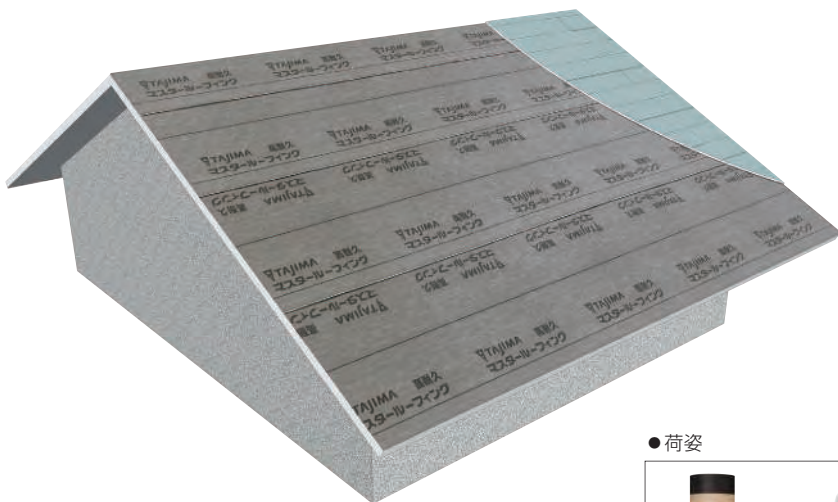
改修物件に石綿含有建材が使用されている場合は、石綿障害予防規則等各種法令に従って改修工事を行ってください。

マスタールーフィング



防水性・耐久性共に他の追随を許さない、ハイエンドモデル

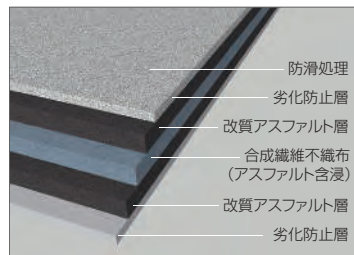
防水性、寸法安定性、強度、防滑性など、下葺材に求められる全ての機能を完備、その上独自の劣化防止層により、長期にわたり劣化を防ぐ超高級、高耐久性下葺材です。



● 荷姿



● 構成図



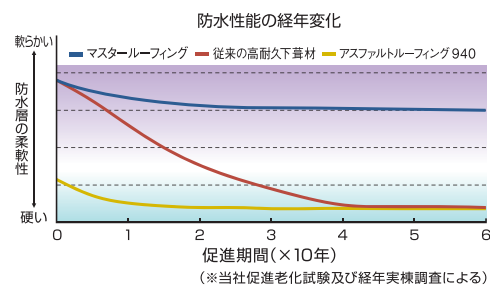
規格：20m×1m 1.3mm／22kg

■ 耐久性は従来の2倍*

表面の劣化防止層がアスファルトと外気の接触をシャットアウトし、アスファルトの柔軟性(粘弾性)を長期にわたって保ちます。これにより、アスファルトの軟化流動による、釘穴・ステープル穴まわりの自己シール性が長期にわたって発揮されます。

一般的に耐久性が高いとされる製品と比較しても2倍以上の寿命が期待できます。

※当社従来高耐久品比較



■ 防水性と強度が向上、改質アスファルトルーフィング!

マスタールーフィングは高強度の合成繊維不織布を基材とし、高品質の改質アスファルトを使用しています。

機械的強度に優れ、また改質アスファルトは温度変化に対して高温でダレにくく低温で割れにくい特長を持っています。

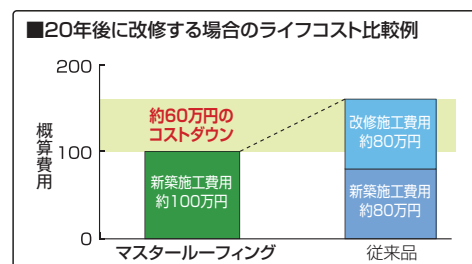
■ ライフサイクルコストの低減に貢献!

従来は高耐久の下葺材でも耐用年数は20～30年とされてきましたが、マスタールーフィングは約2倍。

耐久性の高い屋根材との併用

一次防水の屋根材にも耐久性の高いものを併用すれば屋根全体としての耐用期間が向上し、建設後に必要となる改修・維持・管理にかかるメンテナンスを大幅に軽減。

ライフサイクルを長期で考えた場合のコスト低減に貢献します。



[単位：万円]

※新築後20～30年で屋根を改修した場合。
※各試験値は代表値であり、保証値ではありません。

ニューライナールーフイング

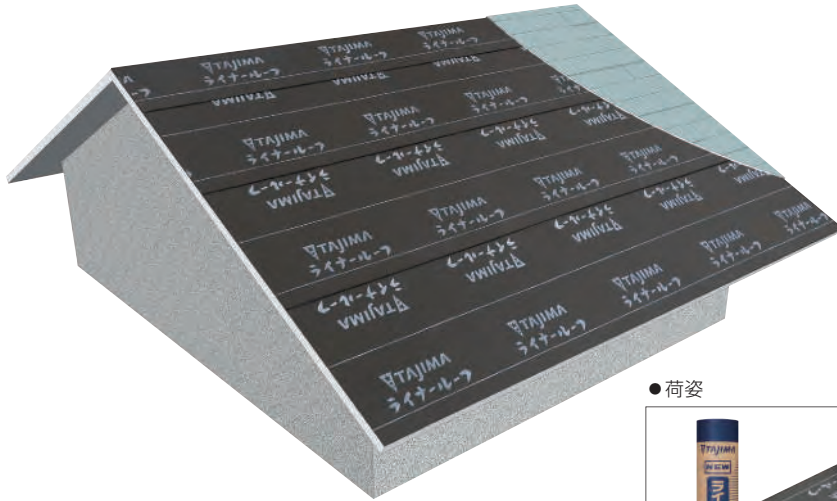


改質アスファルトの本領を発揮した最高級品質

改質アスファルトルーフィングの先駆けとなった、防水性・耐久性共に最高級の品質を誇る下葺材です。

改質アスファルト層を不織布と原紙で挟み込むことで、改質アスファルト本来の性能を十二分に発揮します。

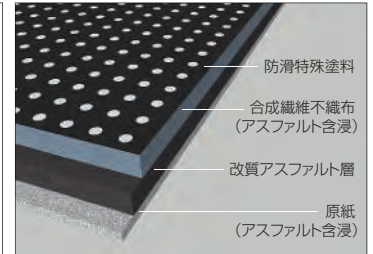
軽量で表面に防滑特殊塗料を使用しているため、防滑性があり、作業性に優れています。



● 荷姿



● 構成図



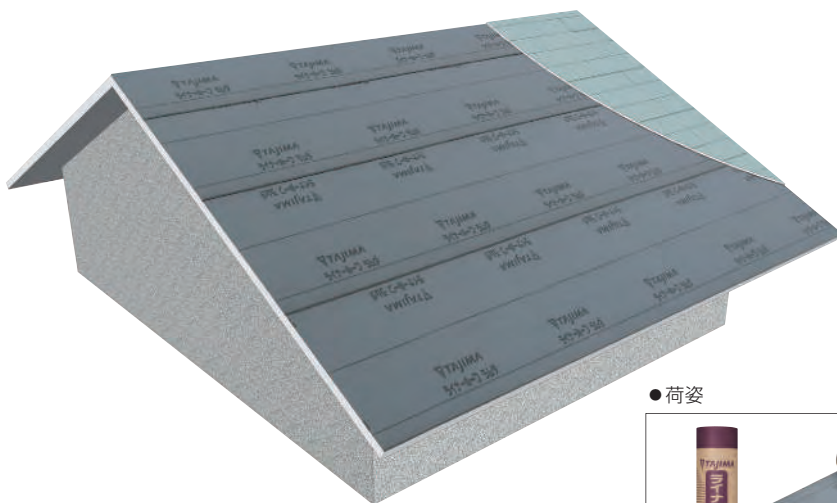
規格：20m×1m 0.8mm(ドット含まず) / 17kg

ライナールーフイング ラムダ



ニューライナールーフイングの鉱物質粉粒仕上げ

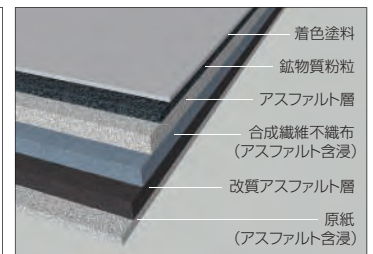
ニューライナールーフイングの表面処理を鉱物質粉粒にしました。



● 荷姿



● 構成図



規格：20m×1m 1.0mm / 22.5kg

ホームルーフα

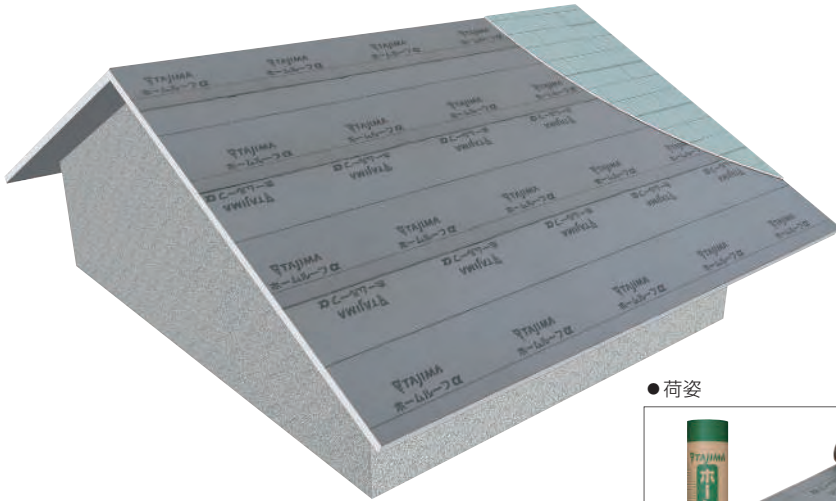
改質
アスファルト

合成繊維
不織布
使用

ステール留め

理想のパフォーマンスを発揮

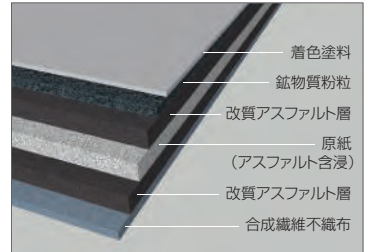
強度・釘穴シール性・温度適応性に優れた信頼性の高い屋根下葺材です。



● 荷姿



● 構成図



規格：21m×1m 1.0mm／21.5kg

ライナールーフィング500

高耐久

改質
アスファルト

合成繊維
不織布

ステール留め

防水の信頼性をさらに高める増張材

谷などの雨水が集中する部分や、立ち上がりなど下葺材が折れ切れしやすい部分など、雨仕舞上の弱点となり易い場所に増張材として使用します。

強度・柔軟性・耐久性に優れた、増張専用ルーフィングです。



● 荷姿



規格：20m×0.5m 0.8mm／8kg

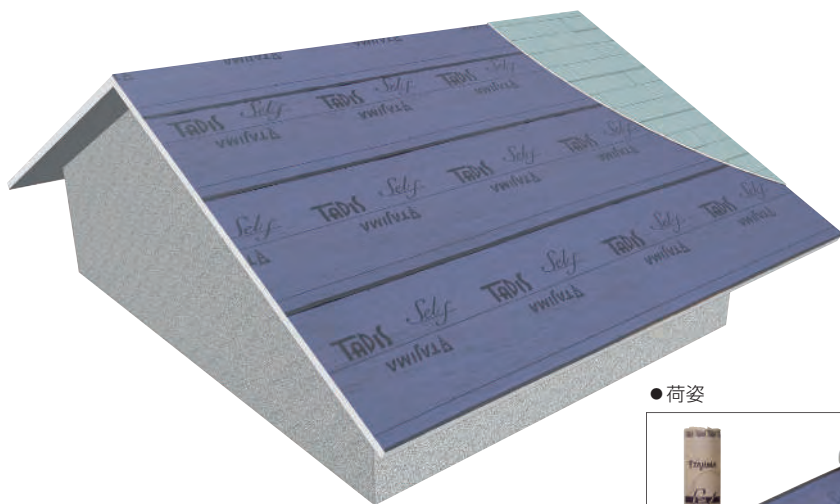
タディス セルフ / タディス セルフ1.2



貼り直し可能な遅延粘着仕様。数時間で強固な粘着力を発揮

貼り直しが可能な遅延粘着型下葺材。貼付け直後は簡単に剥がせて再び貼り直すことができます。

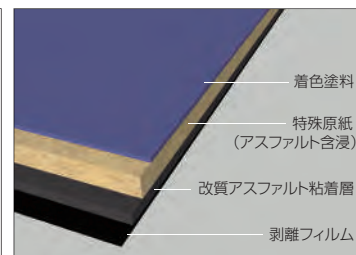
貼付け後、数時間で強固な粘着力と防水効果を発揮します。勾配の緩い屋根や、改修などに最適です。



● 荷姿



● 構成図



規格：16m×1m 1.0mm / 16kg
1.2mm / 19kg (受注品)

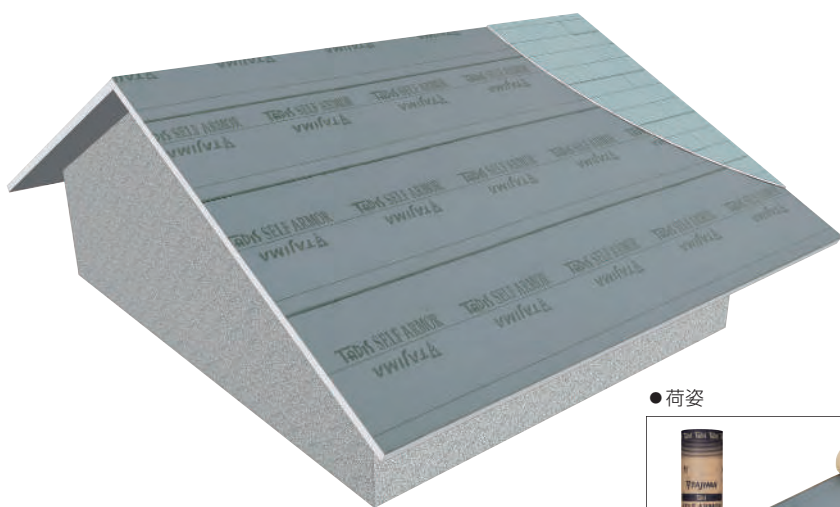
タディス セルフ アーマー



粘着層付ルーフィングで雨水をシャットアウト

合成繊維不織布を使用した粘着層付ルーフィングです。

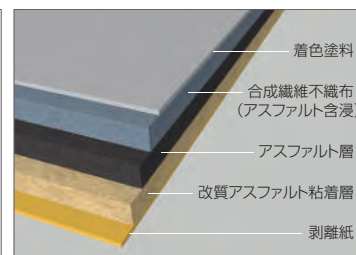
強度・釘穴シール性・寸法安定性・耐久性に優れています。



● 荷姿



● 構成図



規格：16m×1m 1.0mm / 22kg

タディス セルフカバー

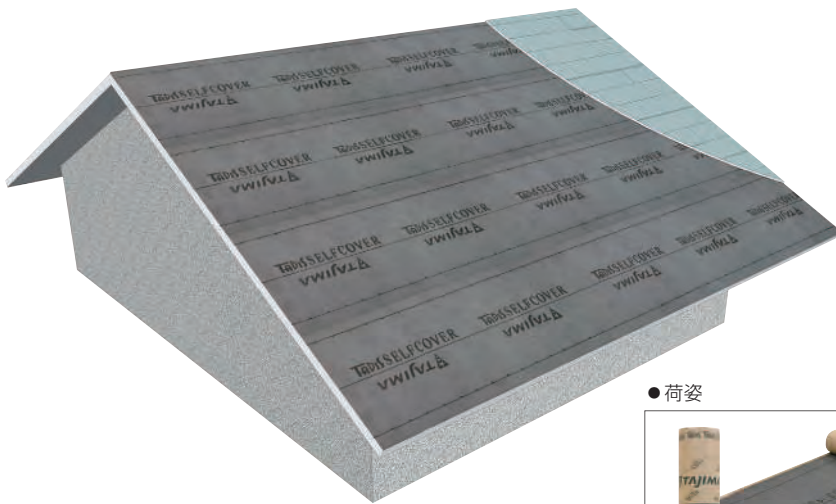
改質
アスファルト

合成繊維
不織布

粘着

屋根改修用粘着層付きルーフィング

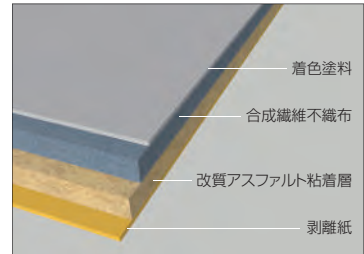
厚みが薄いため軽く、改修現場での施工性・下地追従性に優れたルーフィング材です。合成繊維不織布を使用しているため、既存スレート屋根などで破れる心配がありません。改質アスファルトを使用しており、強度・寸法安定性・釘穴シール性に優れています。



● 荷姿



● 構成図



規格：20m×1m 0.6mm／14kg

タディス ホワイト

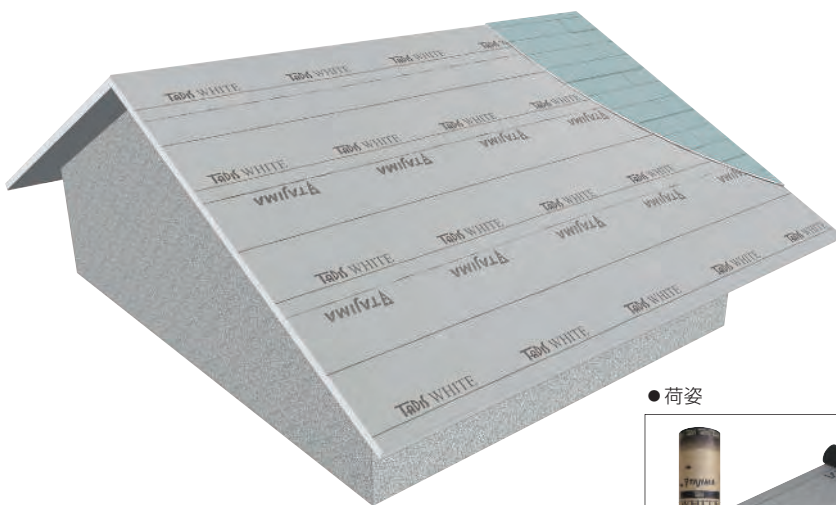
改質
アスファルト

合成繊維
不織布
使用

ステール留め

表面改良により夏季の作業環境を向上させた高級下葺材

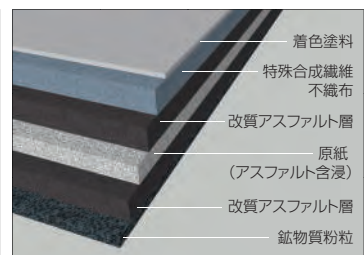
表面にアスファルト層がない構成で、夏季の作業環境を向上しました。優れた釘穴シーリング性・引張引裂強度・寸法安定性があります。



● 荷姿



● 構成図



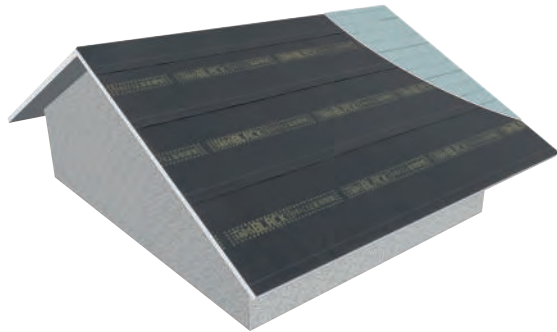
規格：18m×1m 1.2mm／22kg

タディス ブラック



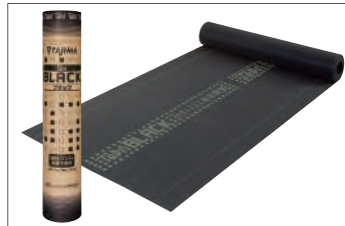
十分な厚みとガラス繊維の入った高耐久下葺材

ガラス繊維入り合成繊維不織布基材と改質アスファルトを使用しており、群を抜く強度と柔軟性を併せ持つ高耐久の下葺材です。材料に十分な厚みを持たせることで、釘まわりをしっかりと締め込み、雨水の浸入を防ぎます。

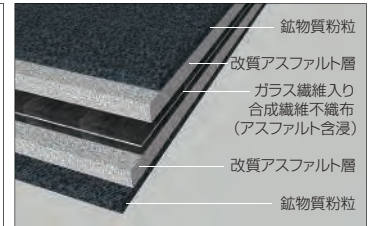


規格：16m×1m 1.2mm/23kg

● 荷姿



● 構成図

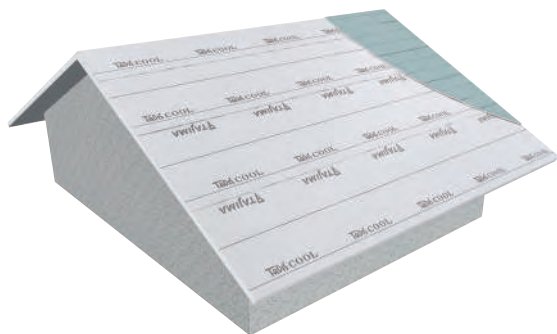


タディス クール



屋根からの熱を抑える遮熱ルーフィング

表面の反射層により、日射で温められた屋根材からの輻射熱を反射し、野地の温度上昇を抑制する“遮熱ルーフィング”。屋根材とルーフィングの間に空間ができる屋根に使用します。

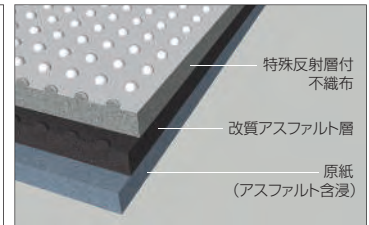


規格：20m×1m 1.0mm(ドット含まず)/16.5kg

● 荷姿



● 構成図



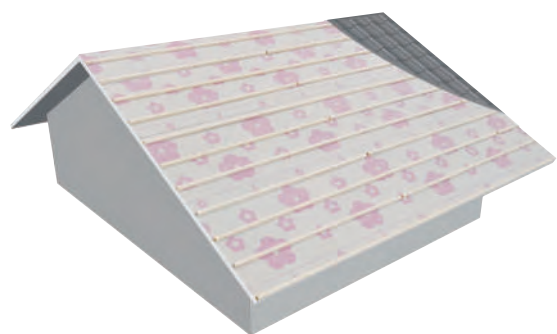
※タディス クールは太陽光を反射します。施工時には目の保護や日焼け等の対策をしてください。

タディス ブラッサム



縦桟木不要の瓦屋根専用下葺材

エンボス加工された表面の突起により瓦棧を浮かせ、瓦の下に回り込んだ雨水をすみやかに排出させることができる瓦屋根専用下葺材です。縦桟木が不要となり、横桟木の施工だけで瓦を葺くことができます。華やかな表面仕上げは、滑りにくく、ベタつきもありません。

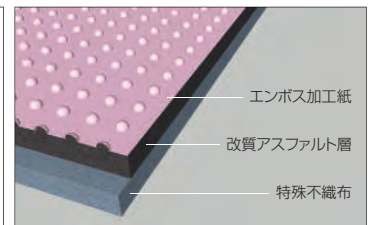


規格：20m×1m 1.2mm(ドット含まず)/18.5kg

● 荷姿



● 構成図



PカラーEX+(プラス) プラチナスタイル

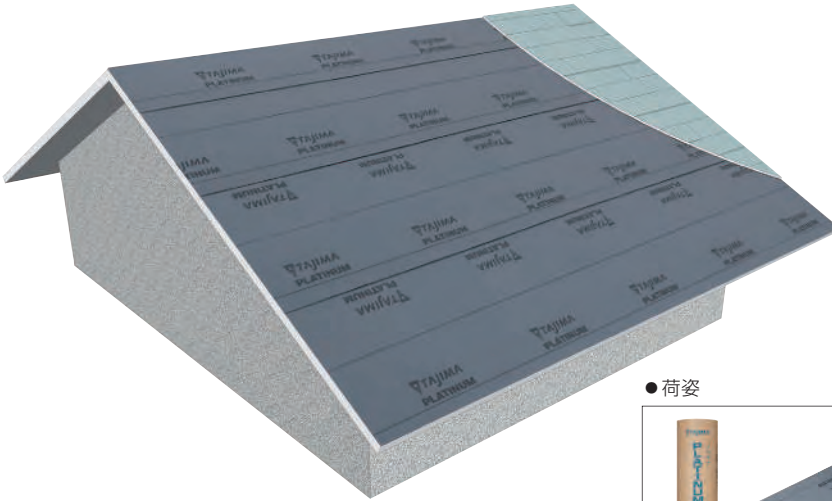
改質
アスファルト合成繊維
不織布

ステール留め

「Pカラーシリーズ」最上級グレードの下葺材

合成繊維不織布を主基材とし、改質アスファルトを使用した“脱ラグ原紙”ルーフィング。

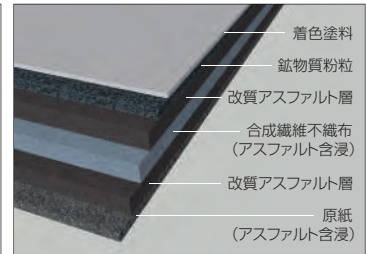
Pカラーシリーズの最上級品で、強度・寸法安定性等が優れる改質アスファルトルーフィングです。



● 荷姿



● 構成図



規格：21m×1m 1.0mm/20kg

PカラーEX+(プラス)

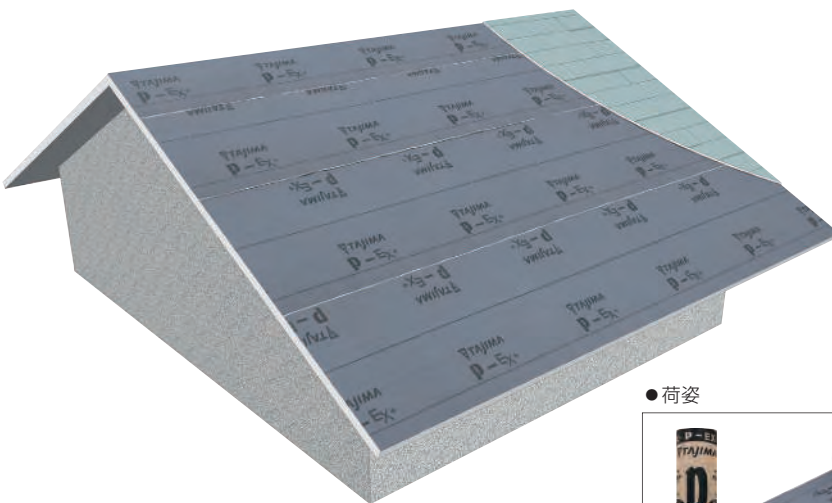
JWMA規格「改質アスファルトルーフィング下葺き材」ARKO4S適合品(品質は自社試験)

改質
アスファルト合成繊維
不織布
使用

ステール留め

優れたコストパフォーマンスと高性能

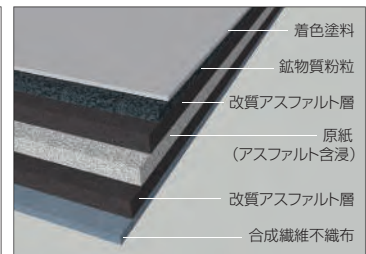
汎用タイプの改質アスファルトルーフィングとして、優れた基本性能とコストパフォーマンスを誇る下葺材。



● 荷姿



● 構成図



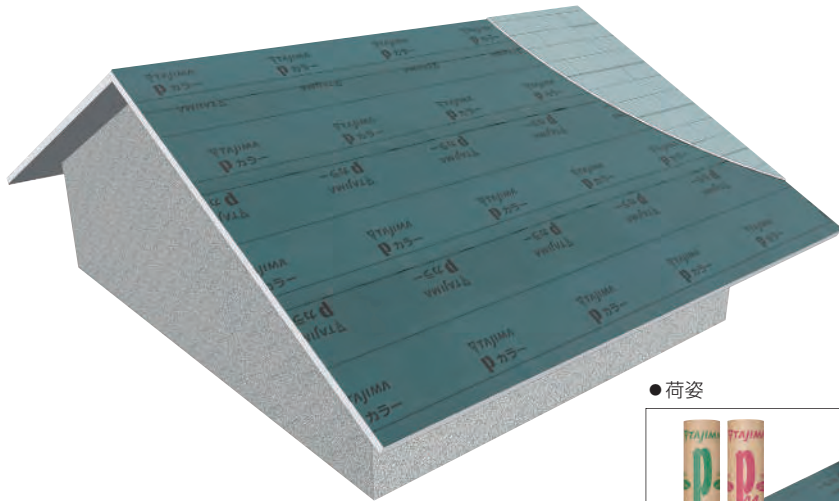
規格：18m×1m 1.0mm/18kg

Pカラー／PカラーM

JIS A 6005アスファルトルーフィング940適合品(品質は自社試験)



圧倒的な実績を誇る汎用ルーフィング



勾配屋根に使用される屋根下葺材として、圧倒的な実績を誇る汎用ルーフィング。表面塗装により、墨打線がくっきりと見え、夏場のベタつきを抑えます。

PカラーMは積雪寒冷地用として、Pカラーに改質材を混入し、低温時での立上り折れ防止や釘穴シール性の向上を図っています。(寒冷地区限定)

規格：

Pカラー 21m×1m 1.0mm／23kg

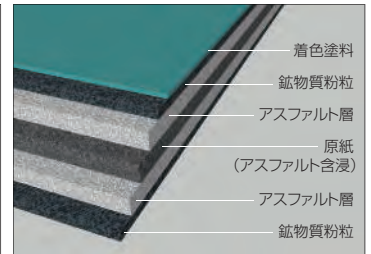
PカラーM 21m×1m 1.0mm／23kg

(寒冷地区限定)

● 荷姿



● 構成図



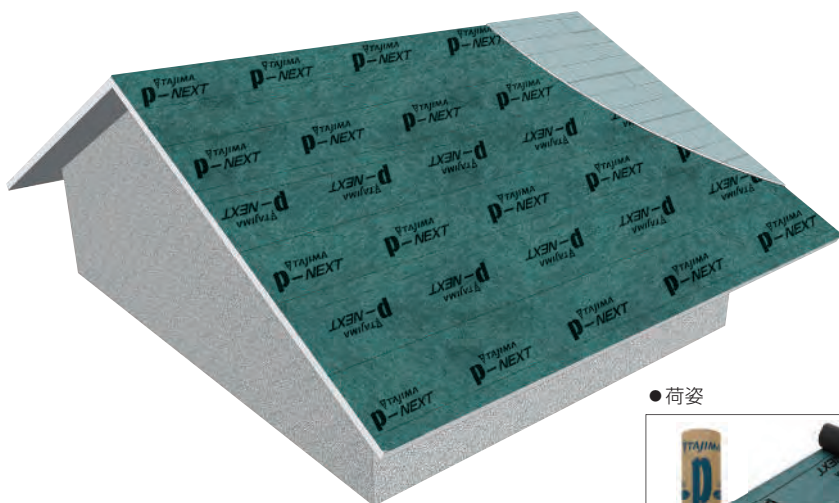
PカラーNEXT

JIS A 6005アスファルトルーフィング940性能同等品



夏季の作業効率が向上した次世代ルーフィング

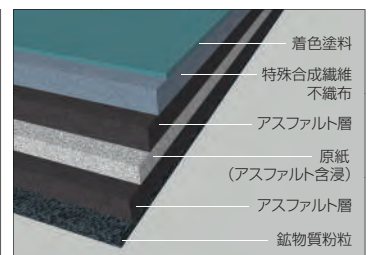
アスファルトルーフィング940の表面を改良し、夏季の作業環境を向上しました。表面に特殊合成繊維不織布を使用し、引裂強度が向上しました。



● 荷姿



● 構成図



規格：18m×1m 1.0mm／18.5kg

アンダーガムロンK

改質
アスファルト

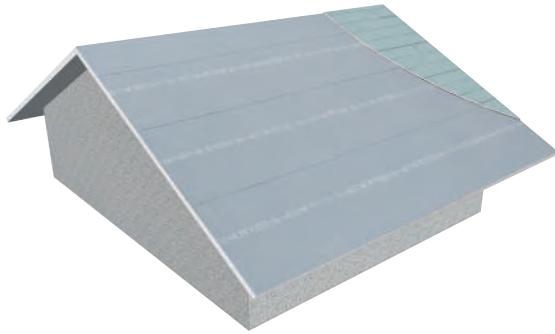
合成繊維
不織布

防滑

粘着層

緩勾配屋根用粘着層付きルーフィング

表面が特殊加工されており、高いノンスリップ性能と撥水性能を誇ります。

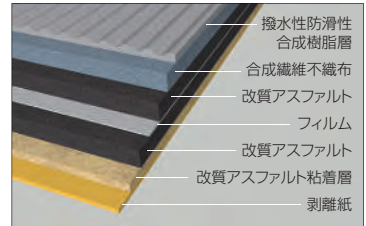


規格：16m×1m 1.0mm／18kg

● 荷姿



● 構成図



アンダーガムロンM

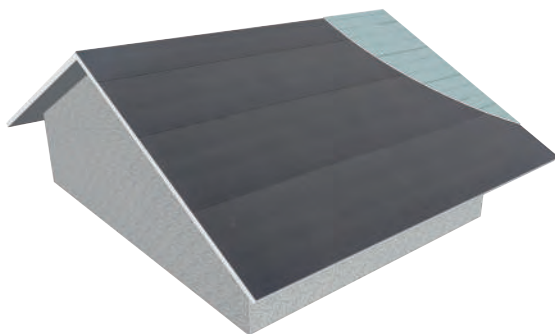
改質
アスファルト

合成繊維
不織布

粘着層

雨水が浸入しやすい緩勾配屋根に最適

強度に優れた合成繊維不織布に高品質の改質アスファルトを使用した粘着層付きルーフィングです。ルーフィング同士の重ね部分も密着されるため、雨水が浸入しにくく緩勾配屋根に最適です。

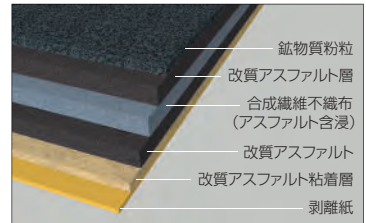


規格：12m×1m 1.5mm／23kg

● 荷姿



● 構成図



アンダーガムロンDX

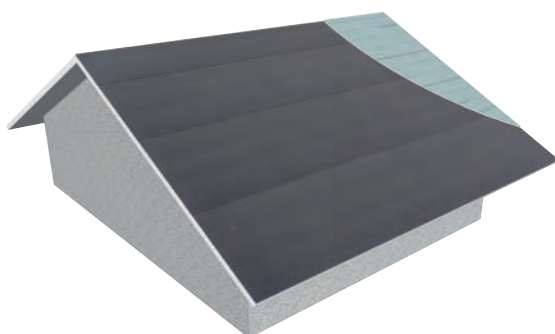
改質
アスファルト

合成繊維
不織布

粘着層

強度に優れ、厚みがあり、高い防水性能を誇る

強度に優れた合成繊維不織布と改質アスファルトを使用した粘着層付きルーフィングです。厚みがあり、高い防水性能を誇ります。

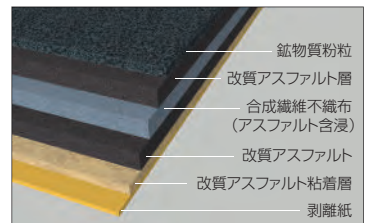


規格：8m×1m 2.0mm／18.5kg

● 荷姿



● 構成図



アスヤンSB200

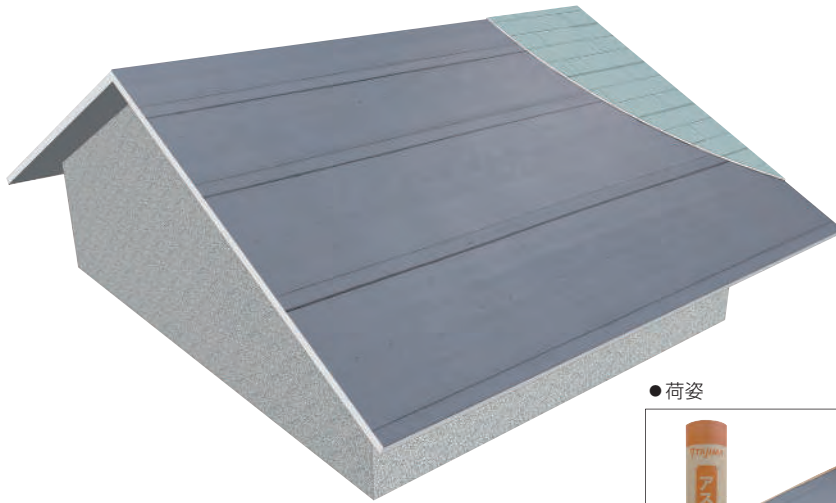
改質
アスファルト

合成繊維
不織布

粘着層

合成繊維不織布を使用した粘着層付ルーフィング

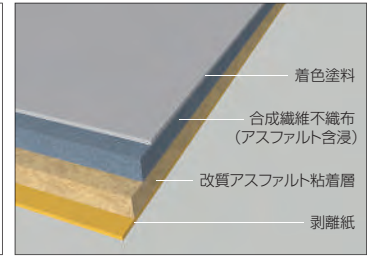
改質アスファルトを使用しており、強度・寸法安定性・釘穴シール性に優れています。



● 荷姿



● 構成図



規格：20m×1m 0.6mm／16kg

屋根下葺材



外壁下張材



LRシリーズ

大手ハウスメーカーの要望で開発された、歴史ある最高品質シリーズ



Pシリーズ

JIS適合品を中心とした汎用品群



タディスシリーズ

コストパフォーマンスに優れ、施工性にも着目した使いやすい製品群

■外壁下張材

外壁下張材とは、モルタルのひび割れやサイディングの目地などから雨水が浸入した際に壁体内部や室内に浸入させない役割を果たすシートのことです。一般的には原紙にアスファルトを含浸させたアスファルトフェルト430や透湿防水シートなどが用いられています。

外壁の種類と 外壁下張材の 要求性能

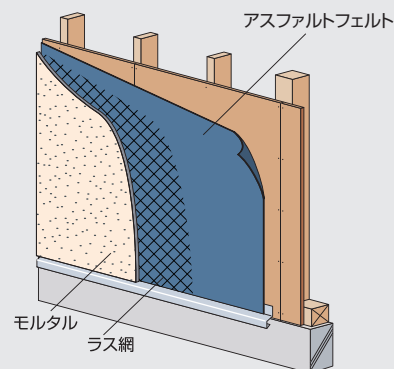
一般に、戸建ての住宅の外壁は「モルタル仕上げ」と「サイディング仕上げ」の2種類があります。

施工に水を使用するモルタル仕上げを“湿式”工法、水を用いないサイディングを“乾式”工法と呼ぶこともあります。

●モルタル仕上げ

下地に防水目的の下張材を張り、補強のため「ラス」と呼ばれる網を固定し、その上にモルタルを塗って仕上げる工法です。モルタルはセメントと砂を水で混練したものです。日本の戸建木造住宅の外壁仕上げとして長く採用されてきました。モルタルには、乾燥収縮や建物の動きなどにより、ひび割れが発生することがあります。このひび割れから入り込んだ雨水の屋内への浸入を防ぎ、構造の木材を守る性能が、下張材には要求されます。

この工法では、原紙にアスファルトを含浸させたアスファルトフェルト430が一般に使用されています。また改質アスファルトと合成繊維不織布を用いて防水性と強度を向上させたタイプも使用されており、近年では、モルタル通気工法も登場しています。

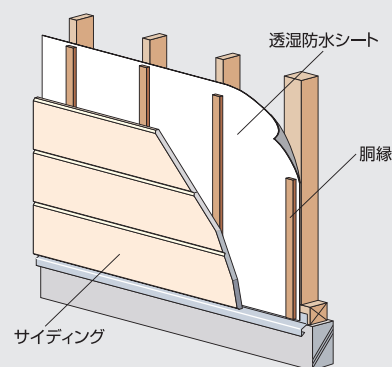


●サイディング仕上げ

下地に下張材を張り、通気層を確保するための胴縁を取り付けた後、工場成型されたボード状のサイディングを張り付けて仕上げる工法です。モルタル仕上げに比べ新しい工法です。

この工法の下張材には、外部からの雨水の浸入を防ぐ他に、内部より発生する湿気などを外部へ排出する機能が求められます。

一般にはポリエチレン不織布などを材料に用いた透湿防水シートが使用されています。



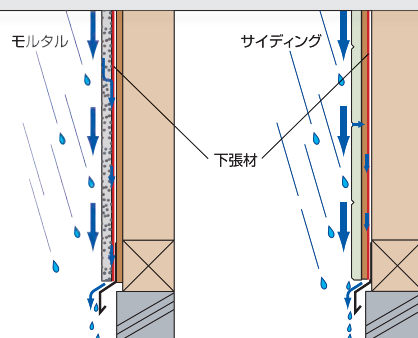
下張材の用途と機能

Topic

●下張材が使われている箇所

上記にもあるとおり、外壁仕上げ材を施工する前段階で取り付けられています。

下張材はモルタルやサイディングなどの裏側に回った雨水が浸入した際に屋内側へまわらないようにする役割をはたしています。



ダブルベスト

JWMA規格「改質アスファルトフェルト」ARK14[®]適合品(品質は自社試験)

改質
アスファルト

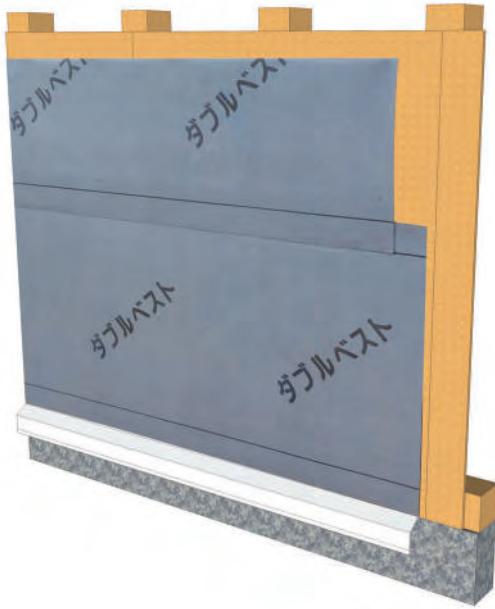
合成繊維
不織布

モルタル壁

ステール留め

合成繊維不織布と改質アスファルトを使用した高級下張材

合成繊維不織布と耐久性に優れた改質アスファルトを使用し、強度・施工性・寸法安定性に優れたモルタル壁用高級下張材です。

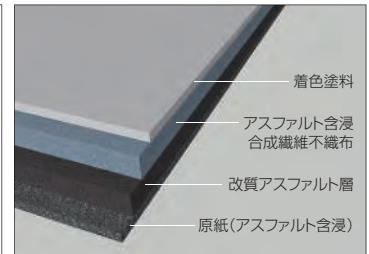


規格：42m×1m 21.5kg

●荷姿



●構成図



外壁下張材

VF フェルトⅡ

改質
アスファルト

合成繊維
不織布

モルタル壁

通気工法同等

ステール留め

湿気を拡散し、構造体を健全な状態に保全

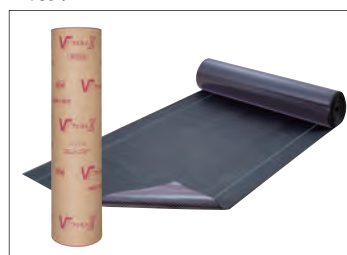
合成繊維不織布と耐久性に優れた改質アスファルトを使用し、強度・寸法安定性・防水性に優れた壁用下張材です。

下地合板側に高さ約1.1mmの突起を設けることで、内部からの湿気を拡散し、構造体を健全な状態に保つ特殊フェルトです。
(工法・販売が限定される製品ですので、詳細は担当員までご相談ください。)

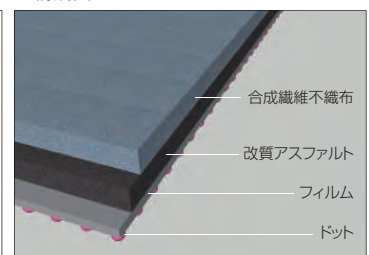


規格：21m×1m 16.5kg

●荷姿



●構成図



Pベストフェルト20k

JIS A 6005 アスファルトフェルト430 適合品(品質は自社試験)



原紙にアスファルトを含浸した、汎用商品

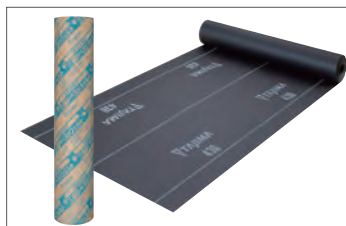
原紙にアスファルトを含浸した、汎用アスファルトフェルトです。



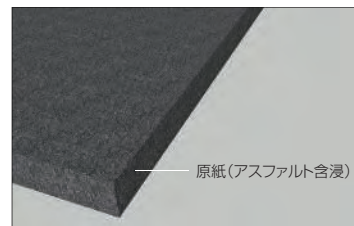
規格：42m×1m

20kg

●荷姿



●構成図



タディスバリア

(100m巻 受注品対応：25本単位、納期約2週間)

JIS A 6111 透湿防水シートA・B 適合品



結露抑制に有効で音鳴りがしにくいシート

外壁サイディングの透湿・防水・防風を目的としたポリエチレン製下張材です。通気工法に用いることで、壁体内の結露抑制に有効です。強度があり、軽く柔軟で、音鳴りがしにくいシートです。

■名入れ対応品：50本単位。納期約2週間。版代が別途必要となります。

■無地品：50m巻、100m巻。発注条件は名入れ対応品と同様です。



規格：50m×1m

3.5kg 2本/箱

●荷姿



雨仕舞材

WATER
BLOCK
SYSTEM

改質アスファルト系シート

ブチルゴム系シート

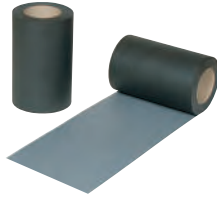
改質アスファルト系テープ

シーリング材

改質アスファルト系シート

水切シート

JWMA規格「先張り防水シート及び鞍掛けシート」
JWMA-AO1 適合品 (品質は自社試験)

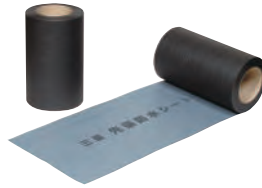


高品質の改質アスファルトを使用
サッシ枠下・手摺壁の天端・軒天まわりの増張りに
※白色塗装面を表側にして使用。粘着層は付いていません。

水切シート300	300mm×20m	4巻/箱
水切シート500	500mm×20m	1巻
水切シート1000	1m×20m	1巻

先張防水シート

JWMA規格「先張り防水シート及び鞍掛けシート」
JWMA-AO1 適合品 (品質は自社試験)



改質アスファルトを使用
サッシ枠下・手摺壁の天端・軒天まわりの増張りに
※白色塗装面を表側にして使用。粘着層は付いていません。

先張防水シート 300	300mm×20m	4巻/箱
先張防水シート 500	500mm×20m	1巻

とりあいルーフィングF



改質アスファルトを使用
軒の出がない屋根と外壁の取り合い部に
屋根の各部位の増張りに
500mm×20m

ブチルゴム系テープ

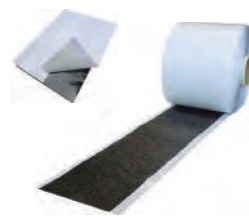
ブチルテープ



サッシなどの窓まわり用
[片面・両面粘着]

0.5mm	30mm×20m	40巻/箱
	50mm×20m	24巻/箱
	75mm×20m	16巻/箱
	100mm×20m	12巻/箱

ノービルテープ



開口部・貫通パイプまわりなどに伸張性あり
[片面粘着]

カット100	1.5mm	100×200mm	200枚、50枚/箱
カット200		200×200mm	100枚、50枚/箱
ロール100	1.5mm	100mm×10m	4巻/箱
ロール200		200mm×5m	4巻/箱

改質アスファルト系テープ

ハイテープM



1階・2階の根太まわりなどに
[片面粘着]

M-50	50mm×20m	24巻/箱
M-75	75mm×20m	16巻/箱
M-100	100mm×20m	12巻/箱
M-150	150mm×20m	8巻/箱
M-160	160mm×20m	8巻/箱
M-200	200mm×20m	6巻/箱

ハイテープD



付け梁、棟・谷などに
[片面粘着]

D-100	100mm×10.5m	12巻/箱
D-235	235mm×10.5m	6巻/箱
D-250	250mm×10.5m	4巻/箱

ハイテープAL



瓦棒(部分)防水処理などに
[片面粘着]

AL-50	50mm×20m	24巻/箱
AL-75	75mm×20m	16巻/箱
AL-100	100mm×20m	12巻/箱

ハイテープB



サッシまわりなどに
[両面粘着]

B-50	50mm×20m	12巻/箱
B-75	75mm×20m	8巻/箱
B-100	100mm×20m	6巻/箱

シーリング材

強カガムシール



330cc×20本/梱包

色：黒

改質アスファルト系シール材

施工道具

圧着プレート



防水テープ施工時に使用する圧着工具

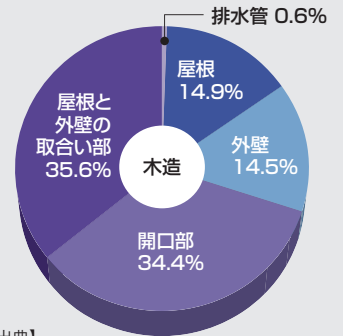
■壁からの雨漏り

“雨漏り”というときすぐ屋根からと思われがちですが、実は想像以上に壁面からが多く、日本住宅保証検査機構（JIO）によると、保険事故発生部位の割合は屋根の14.9%に対し、壁は全体の84.5%を占めていました。

従来、外壁の防水にはアスファルトフェルトや透湿防水シートが使用されてきましたが、軒の出が小さくなるなど建物形状が変わってきたことや、出入隅など複雑な部位が増えてきたことで、単にシート状の材料を張るだけでは雨水の浸入をくい止めることが難しくなっています。

壁からの雨漏りは、特に屋根と外壁の取合い部・開口部まわりからの浸入が多く確認されており、この部分の処理が非常に重要となります。

雨水の浸入を防止する部分
かし保険事故発生部位の割合
(2008年12月～2020年6月末までの累計)



【出典】
防水施工マニュアル(住宅用防水施工技術)2021
編集:日本住宅保証検査機構(JIO)
監修:石川廣三
発行:技報堂出版株式会社

■トータルシステムで雨を防ぐ

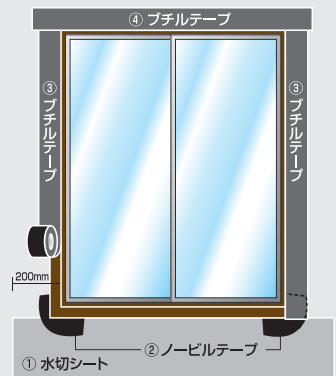
外壁の特に開口部まわりでは、下張材のみでは十分に雨を防ぎきれないので、防水テープや増張りシートなどの副資材を組み合わせることで、対応することをお勧めします。

この場合、適正な材料で、使用順も含めて正しく施工することが大切です。施工を誤るとかえって雨水を呼び込むようなことにもなりかねませんので注意が必要です。



田島ウォーターブロック
システム施工動画

【工事手順(②-③の間にサッシを取付)】



●サッシ、手摺壁飾り窓などの開口部

窓などの開口部では、外壁との取り合い部分からの雨水が枠を伝って上から下に流れ、開口部枠の下側から下張材の内側に浸入しやすくなります。また下張材のように面に覆うタイプの材料ですと、どうしても隅角部に覆いきれない部分(ピンホール)が生じてしまいます。そこで、伸張性のある材料で、ピンホールをふさぐ必要があります。



●ノービルテープ

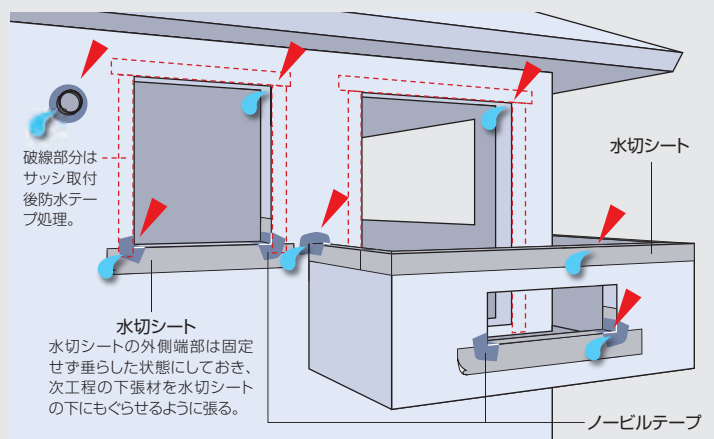
●ベランダ笠木

笠木同士のジョイント部や、手摺を取り付けた部分の釘穴などから笠木の裏へ雨水が浸入する場合があります。ベランダ壁の天端は水勾配がほとんどないため、一時的に雨水が滞留して下張材の劣化を促す原因にもなります。また、下張材の釘穴まわりの止水性に優れた材料が必要となります。



●漏水注意ポイントと補強ポイント

下図の矢印(▼)部分が雨水の浸入経路となりやすい要注意ポイントになります。外壁下張材(フェルト、透湿シート)を施工する前に、水切りシート等で補強してください。



屋根材

接着剤付住宅用シングル屋根材



接着剤付住宅用シングル屋根材



オーヴァン

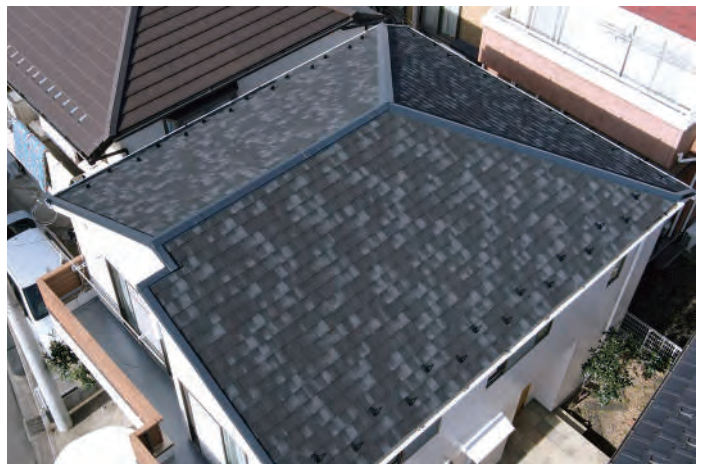


接着剤付住宅用シングル屋根材

オーヴァンは屋根改修に適したアスファルトシングルです。
表情豊かな意匠性と大きなサイズで、美しい仕上がり。

 特長

- **屋根改修に適したアスファルトシングル**
住宅屋根用化粧スレートのカバー改修工法に適したサイズで、仕上がりがとても美しい。
- **地震・風に強い**
釘と専用接着剤（プレセメント加工）を使用することにより、強風に対しても安心です。
- **雨音を軽減**
金属屋根等に比べて、雨音を軽減します。
- **軽い・割れない**
重さは瓦の約1/4、住宅屋根用化粧スレートの約2/3 (11kg/m²)
改修工事でも柱や梁の負担を軽減します。
- **工期が短い**
住宅屋根用化粧スレートのカバー改修工法を想定した設計で、他の屋根材より加工が容易で短い工期で施工が可能です。
- **新築にも対応可能**
飛び火試験認定を取得 DR-2069 (1)



規格 〈本体〉

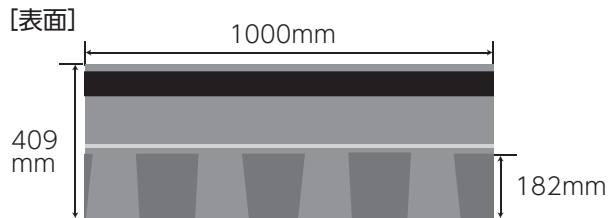
サイズ 1,000mm×409mm

働き 182mm

入り数 10枚入り／束

重さ 20kg／束

施工面積 約1.8㎡／束 (5.5枚／㎡)



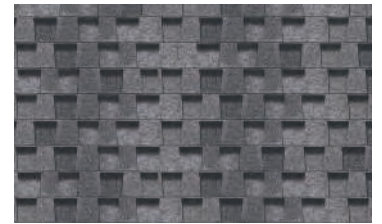
カラー 全3色



OV-1 〈ブラック〉

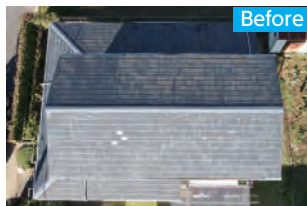


OV-3 〈ブラウン〉



OV-5 〈グレー〉

施工例



Asphalt shingle suitable for roof renovation ”OHVAN”

※各製品の規格値は代表値であり、実際の製品とは異なる場合があります。 ※各色は印刷のため、実際の色とは異なります。色見本帳にてご確認ください。
※本体表面に付着している着色砂が落ちたり、凹凸が発生することがありますが品質上の問題はありません。

ロアーニⅡ・ロアーニⅡスクエア



接着剤付住宅用シングル屋根材

飛び火認定
DR-1926

準耐火構造認定
QF-030RF-0017



特長

1. 緩勾配屋根に対応

ロアーニⅡは、素材自体に優れた防水性を持つアスファルトを使用。さらに下葺材の改質アスファルトルーフィングとの組み合わせで、建物への雨水の浸入を防ぎます。緩勾配(1.5/10~)への対応も下葺材の選定により、可能になりました。

2. 地震・風に強い

釘と専用接着剤を併用するため、地震による落下等の心配がほとんどありません。また、接着剤は、最も風力を受けやすい材料先端部に入るため、強風に対しても安心です。

3. 柔らかな仕上り感

周囲の環境とよく調和するソフトな質感は、他の屋根材には見られません。曲面の下地にも施工可能です。

4. 軽い・割れない

重さは瓦の約1/4、住宅用化粧スレート板の約2/3(13.5kg/m²)。柱や梁に負担をかけません。非常に柔らかいので施工中に誤って落としても割れません。

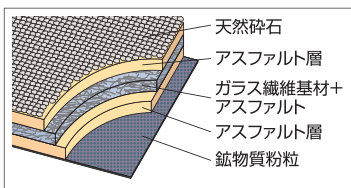
5. 施工が速い

ロアーニⅡは本体にあらかじめ接着剤が付いているプレセメント加工。施工スピードが従来と比較して250%もアップしました。(当社比)

6. 雨音を軽減

金属屋根等が多い現代の住宅ですが、雨音が問題であると言われています。ロアーニⅡはその問題を解決します。

ロアーニⅡ (天然砕石仕上げ)



本体 : 915mm×305mm×18枚/束 (2m²/束)

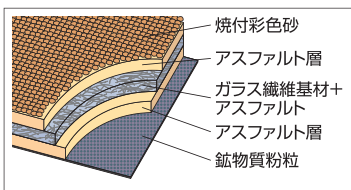


LS-1 (黒)



LS-4 (茶)

ロアーニⅡスクエア (焼付彩色仕上げ)



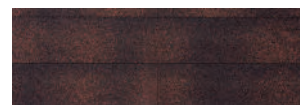
本体 : 915mm×305mm×18枚/束 (2.3m²/束) 緩勾配・積雪地 (2m²/束)



RS-12G (黒・緑)



RS-18G (黒・グレー)



RS-310G (黒・茶)



RS-304G (赤・茶)



RS-44G (クリーム・茶)

ベランダ防水材 ボード

ベランダ防水材

ロクシート

パティオール

ハウタン

ボード

エラストイト

ロクシート



優れた防水性と美しい意匠性を兼ね備えた塩ビシート防水



耐摩耗性にすぐれた塩ビシートを使用した、シンプルな防水です。

1. 塩化ビニル樹脂を主成分とした合成高分子ルーフィングシートを、接着剤を用いて下地に直接貼り付ける工法です。
2. ロクシート用の接着剤で、優れた下地追従性と接着力を実現。
3. シートのジョイント部を溶着剤または熱風溶接機を用いて溶融一体化することで、確実に水密性が保たれ、信頼性の高い防水層を形成します。
4. シート仕上げの状態ですべて飛び火認定を取得。

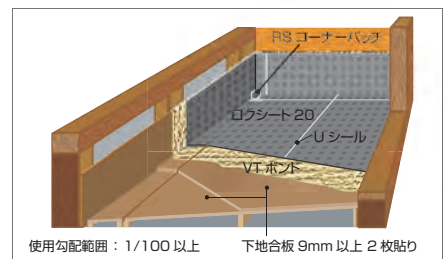
●仕様例

工程	一般仕様 RS-20
2	ロクシート20 (厚さ2.0mm)
1	VTボンド0.4kg/m ² (下地側0.2kg/m ² シート側0.2kg/m ²)
下地	

●荷姿



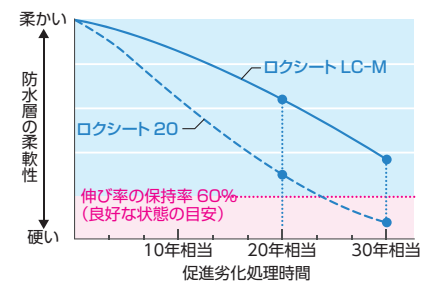
●構成図



●仕様例

工程	高耐久仕様 LC-20
2	ロクシートLC-M (厚さ2.0mm)
1	VTボンド0.4kg/m ² (下地側0.2kg/m ² シート側0.2kg/m ²)
下地	

屋外に曝露される防水シートは、紫外線、熱、水等の複合要因によって劣化が引き起こされます。促進耐候性試験によりシートの耐候性の確認を行いました。



※詳細は別冊「ロクシート」カタログをご参照ください。

パティオール

飛び火認定

環境
配慮型
ウレタン

環境配慮型ウレタンと通気緩衝シートによる 複合防水



パティオールは、スチレン等特定化学物質を使用していないウレタン塗膜防水材と、通気緩衝シートを組合わせた複合型の防水システムです。新築・改修ともに使用出来ますが、周辺環境の配慮に優れている為、特に改修工事に向いています。

- 1.ウレタン塗膜防水と通気緩衝シートからなる複合防水仕様で、シートが下地の挙動を緩和して防水層として機能しつつ、ウレタン防水層を保護する役目を果たしています。
- 2.人体や周辺環境等に配慮し、トルエン、キシレンを配合していない低溶剤タイプのウレタンを使用しています。
- 3.勾配付断熱材を使用した工法は、木工事での勾配下地作業を省略でき、さらに断熱効果をもたらします。
- 4.仕上げは、保護塗料塗布

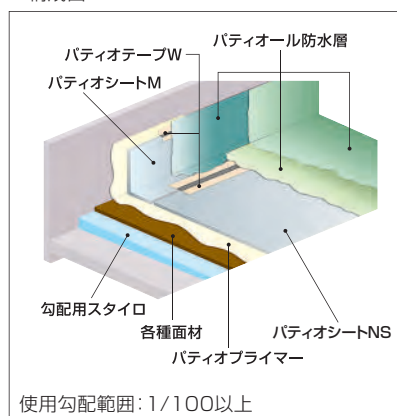
●仕様例 [新築断熱工法]

工程	PIT-11	
	平面部	立上り部
6	パティオコート 0.2kg/㎡	パティオコート 0.2kg/㎡
5	パティオポリマー 2.5kg/㎡	立上り用パティオポリマー*
4	パティオシートNS (目地部パティオテープW)	パティオメッシュ
3	パティオプライマー 0.2kg/㎡	立上り用パティオポリマー 2.5kg/㎡*
2	各種面材	パティオシートM
1	勾配用スタイロ	パティオプライマー 0.2kg/㎡
下地		

●荷姿



●構成図



*立上り用パティオポリマーは工程3と5を合わせて2.5kg/㎡使用

※詳細は別冊「パティオール」カタログをご参照ください。

勾配と断熱効果

Topic

●勾配確保と断熱効果をもたらす工法

ベランダに防水を施工する際には、雨水がすみやかに排出されるよう下地で水勾配を取る必要があります。

一般には木工事により勾配がとられますが、パティオール、ハウタンの断熱工法では、最初に勾配付の断熱材を敷き込むことで水勾配を取る事もできます。水勾配の確保と断熱効果をもたらす、新しい工法です。

ハウタン



FRP防水と改質アスファルトシートによる複合防水



ハウタンは、耐磨耗性にすぐれたFRP防水材を主に、改質アスファルトシートを組み合わせた複合工法や断熱工法など、さまざまな仕様組が可能な防水システムです。

1. FRPと改質アスファルトシートからなる複合防水仕様では、シートが下地の挙動を緩和して防水層として機能しつつ、FRP防水層を保護する役目を果たしています。
2. 勾配付断熱材を使用した工法は、木工事での勾配下地作業を省略でき、さらに断熱効果をもたらします。
3. 仕上げは、保護塗料塗布

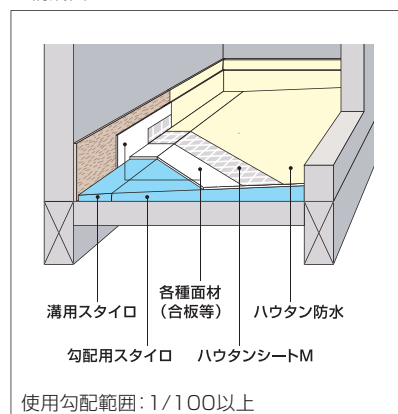
●仕様例 複合FRP防水[断熱工法]

工程	HIT-11
10	ハウタンコート0.4kg/m ²
9	ハウタンポリマー(トナー入り)0.4kg/m ²
8	ハウタンポリマー0.8kg/m ²
7	ガラスマットECM450
6	ハウタンポリマー0.8kg/m ²
5	ハウタンポリマー0.4kg/m ²
4	ハウタンシートM
3	ハウタンプライマー0.2kg/m ²
2	合板
1	勾配用スタイロ
	下地

●荷姿



●構成図



※詳細は別冊「ハウタン」カタログをご参照ください。

勾配付断熱材「勾配用スタイロ」

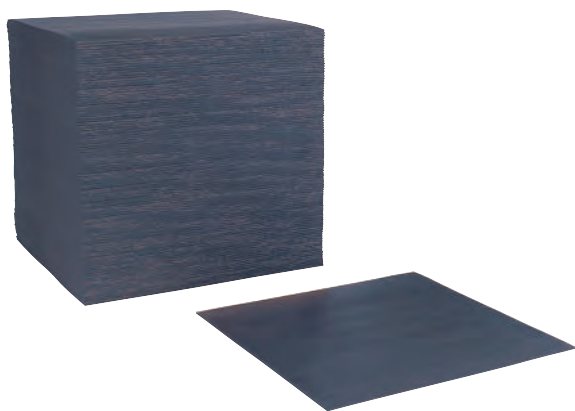
Topic

●勾配と断熱性能を確保

すぐれた断熱性能を持つ独立気泡で構成された、押出法ポリスチレンフォームです。材料自体に勾配が付いており、平滑な下地に敷き並べて防水に適した水勾配を確保します。雨水が集まる側溝部(排水溝部分)は、側溝付ベランダに対応する二次元勾配タイプの外に、側溝段差を作らない三次元勾配タイプも取り揃えております。



エラストイト 土木用目地材



アスファルトに鉱物繊維・粉末、植物繊維などを
充填したものを板状に圧延し、
両面に原紙(アスファルト含浸)を貼り付けた土木用
目地材です。

規格：1m×1m 厚さ：10mm, 20mm

アスファルトクリーナー

15本入
6本入

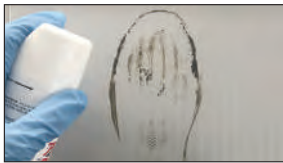
ガス抜き
カンタン

ASPHALT CLEANER 低臭タイプ

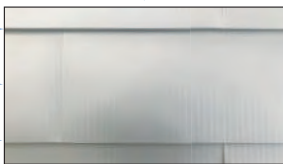
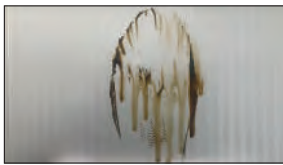
アスファルトの汚れ落としに

高い洗浄力を発揮するだけでなく、においが少なく、快適にご使用になれます。

❖ 金属屋根材 ❖



before



after

❖ 化粧スレート ❖

※化粧スレートの表面は粗面のため、擦らず
たたくようにしてふき取ってください。

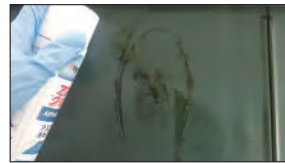


before



after

❖ 陶器瓦 ❖



before



after



15本入 330ML×15本入り/箱
6本入 330ML×6本入り/箱

アスファルトクリーナーの
使用方法を動画でご覧になれます



ご使用时には安全な作業のため、使用上の注意を読んでから正しくご使用ください。

施工道具

ルーフィングカッターDXⅢ

粘着層付きルーフィングの剥離紙のみをカット
できる特殊なカッターです。
刃(NTカッター)の交換も容易です。



ステッチャー

防水シート施工例のローラーです。
入隅部の施工に適しています。
(5本入り/箱)



平板転圧ローラー・平板転圧ローラーSi (ローラー部シリコン製)



防水シート施工用の転圧ローラーです。
平面部・立上り部・コーナーの施工に
使用します。

ローラー部に、アスファルトなどが
付着しにくいシリコン製となっています。

■JIS規格

JIS A 6005 アスファルトルーフィングフェルト

種類	アスファルトフェルト	アスファルトルーフィング
製品の単位面積質量の呼び	430	940
製品の単位面積質量 g/m ²	430以上	940以上
原紙の単位面積質量 g/m ²	200以上	180以上
アスファルトの単位面積質量 g/m ²	原紙の単位面積質量以上	400以上
鉱物質粒子の単位面積質量 g/m ²	—	—
加熱減量 %	5以下	—
引張強さ N/cm	長手方向	40以上
	幅方向	20以上
耐折り曲げ性	試験片10個中9個以上にき裂がないこと。	同左
アスファルトの浸透状況	アスファルトの不浸透部分がないこと。	同左
耐熱性	—	被覆物のずれ落ち、発泡、浸透しているアスファルトのしみ出しなどが生じないこと。

■JWMA規格「ARK04^S」

改質アスファルトルーフィング下葺き材

試験項目	規定		
1巻の長さ m	受渡当事者間の協定による		
製品の幅 cm			
製品の単位面積質量 g/m ²			
基材の単位面積質量 g/m ²			
改質アスファルトの単位面積質量 g/m ²			
引張強さ N/cm	無処理	長手方向	60 以上
		幅方向	40 以上
	加熱処理後	長手方向	無処理試験値の80% 以上
		幅方向	無処理試験値の80% 以上
引裂強さ N	長手方向	7 以上	
	幅方向	7 以上	
釘穴シーリング性	リング釘	試験体 10個中 8個以上に漏水が無いこと	
	ステーブル釘 ^注	試験体 10個中 8個以上に漏水が無いこと	
耐折曲げ性(長手方向)	無処理	試験片 10個中 9個以上に亀裂が生じないこと	
	加熱処理後	試験片 10個中 9個以上に亀裂が生じないこと	
改質アスファルト等の浸透状況	改質アスファルト等の不浸透部分がないこと		
耐熱性	被覆物のずれ落ち、発泡、浸透している改質アスファルト等のしみ出しなどが生じないこと		
寸法安定性 mm	長手方向	0±3	
	幅方向	0±3	

注)ステーブル釘を施工に用いないものについては、試験項目の適用外とする

■JWMA規格「ARK14^W」

改質アスファルトフェルト

試験項目	規定	
1巻の長さ m	受渡当事者間の協定による	
製品の幅 cm		
製品の単位面積質量 g/m ²		
改質アスファルトを含む 瀝青分の単位面積質量 g/m ²	300 以上	
引張強さ N/cm	長手方向	40 以上
	幅方向	20 以上
アルカリ浸せき後の 引張強さの変化率 %	長手方向	無処理試験値の80% 以上
	幅方向	無処理試験値の80% 以上
留付け部のせん断強さ N*1	65 以上	
耐折曲げ性 (長手方向)	無処理	試験片 10個中 9個以上に表面の亀裂や 改質アスファルト層の破断が 生じないこと
	加熱処理後	
寸法安定性 %*2	長手方向	0±1.0
	幅方向	0±1.0
ステーブル穴シーリング性	試験体 10個中 8個以上に 漏水が無いこと 貫通ステーブルを通して 下地裏面に漏水しないこと	
防水性	試験片を通して 試験片裏面に漏水しないこと	

*1 試験片幅50mmに対してステーブル1個当たりのせん断強さ

*2 基準長300mmに対する変化率

■JWMA規格「JWMA-AO1」

先張り防水シート及び鞆掛けシート

試験項目	規定		
1巻の長さ m	受渡当事者間の協定による		
製品の幅 mm			
製品の単位面積質量 g/m ²			
基材の単位面積質量 g/m ²			
改質アスファルトの単位面積質量 g/m ²			
引張強さ N/cm	無処理	長手方向	40 以上
		幅方向	20 以上
	加熱処理後	長手方向	無処理試験値の80% 以上
		幅方向	無処理試験値の80% 以上
引裂強さ N	長手方向	7 以上	
	幅方向	7 以上	
ステーブル穴シーリング性	試験体 10個中 8個以上に漏水が無いこと		
耐折曲げ性(長手方向)	無処理	試験片 10個中 9個以上に表面の亀裂や 改質アスファルト層の破断が生じないこと	
	加熱処理後		
寸法安定性 %	長手方向	0±1.0	
	幅方向	0±1.0	
耐熱性	被覆物のずれ落ち、発泡、浸透している改質アスファルト等のしみ出しなどが生じないこと		
防水性	試験片を通して 試験片裏面に漏水しないこと		

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>

東京	〒101-8575	千代田区岩本町3-11-13	TEL 03-5821-7713
大阪営業所	〒550-0003	大阪市西区京町堀1-10-5	TEL 06-6443-7450
札幌営業所	〒060-0042	札幌市中央区大通西6-2-6	TEL 011-221-4014
仙台営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央1-6-35	TEL 022-261-3628